## 社会資本総合整備計画

青梅市中心市街地の賑わいの再生 (第1回変更)

平成30年2月28日

青梅市

### 1970/08   予能から   下花から   で記の出版	計画の		<u>п</u> те и	青梅市中心	市街地の賑ね	わいの再生															重点配分:	平成30年 対象の該当	-2月28日
異称性の治療性の複数的の複数的の複数的に対し、操作性機能を必需を受講してもたしてもたしてもた。というのないでは、ようなペランド・ディインラックでは関係的関係としている。このものは実現的としての成为を行よらせ、ようなペランド・ディインラックでは関係的関係としている。このものは実現的はとしている。このものは実現的はとしている。このものは実現的はとしている。このものは実現的はとしている。このものは実現的はとしている。このものは実現的はとしている。このものは実現のでは、実現を必要では、このもののは、このものは、このもののは、このもののは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、このものは、	計画の	期間		14 14 1 1 -	,,					交付対象		青梅市										-1×V-> b> =1	
中心の神経に対する後から極いたい。   日本の	1	青梅市中 三、郊外 こうした	へのロー ことから	ドサイドショ	ョップや大型	店舗の出店などに	こより、ヨ	<b>k街者も減少し、</b>	まちの賑	わいを取り戻す	-取組がオ	:められている。											
・中心中帯側に対ける研究が担信の時限として、除行人用をお上別人(知) トルカッド 神田学 2011 日本の			-	的指煙)		I																	
中心中接地上リアに対ける原在に入口を住民落中情勢があません。		中心市	街地にお	ける街なか居	居住の促進と F間平均を4.	」 : して、居住人口を 7件(H24-26)から7	:5, 199人 7. 7件(H2	(H27)から5,271 8-33) に増加	人 (H33	)に増加													
中心市町地上サアとおける原生人口を住民基を存保から親立する。	定量	的指標の	定義及び	算定式										定量的	指標の現	況値及び	ド目標値				/#: +r.		
中心中部地上型子に対ける耐圧入口を住民条件を持ちら設性する。   1,996百万円   1,996万円   1,															中間	目標値					1佣-5		
中心中部発展回的に対する前田田田宮を選ばする。	1	心市街	地エリア	における居住	主人口を住民	是基本台帳から測定	ずる。																
本件・							- / - 0						5, 1	99人			5, 2	/1人					
11,906 方円   11,906 万円   11	1	心市街:	地商店街	における新規	見出店数を調	査する。							4.7件/	/年平均									
接続   対象   対象   対象   関接   平条音   展積   平条音   展積   平条音   保護   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	全	体事業費	ť			11,906百万円	A	11,906百万円	В	0百万円	С	0百万円	D	0百	万円						0.0%		
************************************	付対象	事業																					
検索  検索  対象 関接 事業者 (本薬師) (後長・函館等) (毛長・函館等)   (毛長・函館等)   (田内村名   田内村名			바바	六仕	市垃	1		西妻	しかる車	****		車業内容	1			車業宝-	<b>松田</b>	(年度)				AM D1155 20 24 min	借老
A-2   住宅   一般   背梯市   底接     青梅市   東南部丁目地区暮らしてぎわい再生事業 前市民か一へ等複合報収依約製傷事業   黄梅市		種別	種別	対象	間接			(事業箇所)		alore et Neve	(延長・面積等)			H29				H33	(百万円)		· ·	加与	
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	-A-1										_											-	
関連社会資本整備事業 (該当なし)	-A-Z	仕七	一州又	百陟巾	旦佞	育御印		果育博1 ] 日地区	.春りし・に	-さわい丹生争え	表 初印氏	、一ル寺後古旭畝(収析)金川事	来   再   一							10,000	1. 15	_	
関連社会資本整備事業 (該当なし)																							
関連社会資本整備事業 (該当なし)																							
関連社会資本整備事業 (該当なし)																							
関連社会資本整備事業 (該当なし)																							
接別   地域   交付   直接   事業者   要素者   要素者   要素となる事業名   事業内容   市町村名   事業実施期間 (年度)   会称事業   乗業を成功   の   日間接   事業   地域   交付   直接   事業   地域   交付   直接   事業   地域   交付   直接   事業   地域   交付   直接   事業となる事業名   事業内容   市町村名   事業実施期間 (年度)   会称事業   (第万円)   日間接   事業   地域   交付   直接   事業   地域   交付   直接   事業   地域   交付   直接   事業となる事業名   事業内容   市町村名   事業実施期間 (年度)   日間接   日間   日間	BBY	1 / / / /	## /# # AV	(a+ )( b 1 )													合計			11, 906			
横型  横型  対象 間接 事業者 要素となる事業名 (延長・面積等)   作町村名   H29   H30   H31   H32   H33   (百万円) 要用総定に 策定状況   第次表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表					直接							<b>事</b>	1			車業宝	施期間 (	(年度)		<b>仝</b>	l	個別施設計画	備考
分果促進事業(該当なし)   1	皆号					事業者		要素	となる事	業名			市町	「村名	H29				H33		費用便益比	II 1	vm· 3
効果促進事業(該当なし)	3-1																						T
中事業 担城 交付 種別 種別 対象 間接 事業者     要素となる事業名     事業内容     市町村名 港湾・地区名     事業実施期間 (年度) (百万円)     会体事業 (百万円)     備考 (百万円)       -1																	台計			0			
# 種別 種別 対象 間接 事業者 要素となる事業名 事業内容 港湾・地区名 H29 H30 H31 H32 H33 (百万円)	効果	足進事業																				-	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	番号					事業者		要素	となる事	業名		事業内容			HOO				1100		備考		
合計   0	C-1	性別	性別	刈家	间按								他得 •	地区石	H29	H30	П31	H32	Н33			-	
大会資本整備円滑化地籍整備事業	0 1					I		I.							I.		合計		<u> </u>				
大会資本整備円滑化地籍整備事業	番号 -	-体的に	実施する	ことにより其	現待される対	 b果															備考	1	
事業 地域 交付 直接 種別 種別 対象 間接 事業者     要素となる事業名 (事業箇所)     事業内容 (面積等)     市町村名 用29 H30 H31 H32 H33 「百万円」     金体事業費 (百万円) 「百万円」       -1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	C-1		/ 3/																			]	
情別     種別     対象     間接     事業者     (事業箇所)     (面積等)     中町村名     H29     H30     H31     H32     H33     (百万円)       -1     日 <td< td=""><td>社会</td><td>資本整備</td><td>円滑化地</td><td>籍整備事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td></td<>	社会	資本整備	円滑化地	籍整備事業																		_	
合計       0         時       一体的に実施することにより期待される効果       備考	番号					事業者							市町	村名	H29				Н33		備考		
· 号 一体的に実施することにより期待される効果	D-1																						
11.10 / 30=7 = -1.10 / 701 = 3 = 7701																	合計			0	<u> </u>	1	
		体的に	実施する	ことにより其	排待される効	b果				<u> </u>	-								-		備考		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

					(単位:日刀口)
	H29	H30	H31	H32	Н33
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

万円)				
3	3			
	l			

(様式3) 参考図面(社会資本整備総合交付金)

